



○町内施設や学校との連携
図書館職員が保健センターの子育て支援事業に出向く「赤ちゃんの絵本講座」、小学校の教室でのブックトーク授業、学校図書館との連携、保育所職員、学校の図書室の学習会など、行政の横のつながりを活かした、小さな町ならではの取り組みを丁寧に展開させています。

○地域の方々との連携
図書館では、子どもたちが本に興味を持ってもらえるよう、様々な取り組みを進めています。カウンターでの読書案内やアドバイスはもちろんのこと、学校や幼稚園などで活躍する読書ボランティア小学校での「ブックトーク」

地域全体で子どもの読書活動を応援します

ティア団体への情報提供や活動支援など、子どもの読書を応援する大人の輪を広げています。中央図書館では、子どもの読書に関する勉強会や読み聞かせボランティアの研修会等も開かれています。

また、中央図書館・竹間沢分館では、それぞれ定期的に読み聞かせ等の催し物を開催しているほか、春・夏のお話会（小学生対象）やクリスマス会（2歳～小学生対象）、絵本と人形の部屋（絵本の読み聞かせや人形劇、歌など）1〜8歳対象）などのイベントを行い、年齢に応じた子どもたちの読書活動をサポートしています。

教育だより

教育委員会総務課 庶務広報係 (内線533)

三芳の図書館

いつも何気なく利用している町立の図書館。中央図書館と竹間沢分館には、それぞれ個性があります。図書館では、蔵書や書架、定期的に行っている催し物など、利用者のニーズに沿って、様々な工夫をしています。

そこで、今月号では、私たちの身近な存在である町立の2つの図書館の特徴をご紹介します。

問い合わせ 中央図書館 ☎258-6464
竹間沢分館 ☎274-1722



図書館には工夫がいっぱい!

■蔵書の特徴と利用が多い本
利用者のニーズに応え、文学を中心に実用書(家庭医学や料理・裁縫・旅行ガイド、コンピュータ関係等)を充実させています。ベストセラー以外では推理小説や時代小説の利用が高く、経済関係も人気があります。

〈児童書〉
テレビなどでは味わえない本ならではの面白さがあり、読書の楽しさを教えてくれる絵本や読み物を中心に収集しています。定番は定期的買い替え気持ちよく借りてもらえるようにしています。調べ物の本、赤ちゃん絵本の利用も多くなっています。

■別置コーナーや展示の工夫
本の並べ方は日本十進分類法に準じていますが、大活字本、旅行ガイド、資格案内等の利用の高い分野は常設別置でわかりやすく提供しています。季節や旬の話題にちなんだ特設コーナーや、館内デコレーションでも楽しく本を紹介しています。

利用者の皆さんが本を手にとってみたくするような魅力ある棚づくりを目指しています。

図書館では、本探しや調べ物のお手伝いもしていますので、気軽に声をかけてください。

2007年のベストリーダーは...4月・11月

貸出回数が多かった人気が本をご紹介します。まだ読んでいないという方は、ぜひチャレンジしてみたいかどうでしょうか?

★1位 絵本『名もなき毒』が1位 (一般書 『名もなき毒』)

(宮部みゆき著 幻冬舎 92回貸出) が第1位。続いて「赤い指」(東野圭吾著 講談社 82回貸出) が第2位。今年話題になったタレント作家の本の中でも「陰日向に咲く」(劇団ひとり著 幻冬舎 76回貸出) が大健闘の第3位。

★定番の「ぐりとぐら」や「ハリー・ポッター」が大人気 (児童文学) 人気シリーズの最新作「ハリー・ポッターと謎のプリンス上、下」(JKローリング作 静山社 69回貸出) が第1位。2位は事業で紹介した「みどりいろのたね」(たかどのほご作 福音館書店 59回貸出)。

〈絵本〉定番人気シリーズの「ぐりとぐらのかいすいよく」(中川李枝子著) 山脇百合子(福音館書店) 98回貸出が第1位。「がたんごとんがたんごとん」(安西水丸著) 福音館書店 93回貸出が第2位。

図書館で行われている催し物 (※定期的のもの)
年齢に応じた子どもたちの読書活動をサポートします。

催し物	ぐりとぐらタイム	としよかん・くらぶ (会員制)	スイミーおまじし会	かにかにこそこそ
場所	中央図書館 竹間沢分館	中央図書館	竹間沢分館	中央図書館
日時	第1・3金曜日 11時00分~11時15分	第3土曜日 11時00分~11時50分	第2水曜日 16時00分~16時30分	第3水曜日 10時00分~12時00分
	第2・4火曜日 11時20分~11時40分	第4火曜日 10時10分~10時55分	第3土曜日 11時00分~12時45分	第4火曜日 16時00分~16時30分
対象年齢	1・2歳 3歳 4~8歳	1・2年生 3・4年生	小学生	4歳 小学生
内容	絵本・紙芝居・手遊び本の紹介	読み聞かせと色々なジャンルの本の紹介		昔話などを覚えて語る練習会



としよかん・くらぶ 親子読書会

三芳町立中央図書館



○開館時間
火曜日～金曜日
午前10時～午後7時
土曜日・日曜日
午前10時～午後6時

○休館日
月曜日・国民の祝日 (土日を除く)
年末年始

三芳町立図書館竹間沢分館



○開館時間
火曜日～日曜日
午前11時～午後6時

○休館日
月曜日・国民の祝日 (土日を除く)
年末年始

様々な特色と工夫にあふれる、身近な町の図書館を積極的に利用してください。

図書館だより

中央図書館 ☎258-6464
火～金 10:00～19:00 土日 10:00～18:00
竹間沢分館 ☎274-1722
火～日 10:00～18:00



1月の予定

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

中央図書館
くぐりくらタイム
(絵本・紙芝居・手遊び・本の紹介)
第3金曜日 11:00～11:15 1・2歳～
11:20～11:40 3歳～
第2・4火曜日 16:00～16:30 4～8歳

としよかん・くらぶ一会員制－
(講師の読み聞かせと司書のブックトーク)
10:10～10:55 1・2年生 40人
11:05～11:50 3・4年生 40人
12:00～12:45 5・6年生 40人

竹間沢分館
くぐりくらタイム (第4火曜日)
11:00～11:30 1歳～
スイミーおはなし会 (第2水曜日)
16:00～16:30 4歳～小学生



【一般書】又楽だんまじ
亀岡典子著
淡交社 2005年6月発行
請求記号 777カメ

400年間受け継がれてきた人形浄瑠璃文楽は世界無形遺産です。太夫・三味線・人形使いが一体となって芸を作り上げます。小道具や衣裳・首(かしら)にも工夫があります。入門書として最適です。



【児童書】『仮名手本忠臣蔵』
岡田嘉夫監修
竹田出雲他原作 橋本治文
ポプラ社 2003年10月発行

忠臣蔵は日本で一番有名な物語のひとつ。でもその原作である『仮名手本忠臣蔵』の内容はあまり知られていません。橋本治と岡田嘉夫が歌舞伎作品を絵本の形で忠実に再現する歌舞伎絵巻シリーズの第1弾。大人にも人気の高い一冊。



【一般書】お楽しみ歌舞伎十八番
鈴木薫写真 林京平文
リブロポート 1996年11月発行
請求記号 74スス

歌舞伎十八番は、市川家が代々演じてきた江戸歌舞伎の特質を備えた代表的荒事18種です。多彩な写真と見どころ、基本用語解説が予備知識を得るのに重宝です。英語の説明も併記されています。



【児童書】『狂言』茂山彦 茂山逸平監修
茂山宗彦、茂山逸平著
くまざわあかね文 大川陽子他イラスト
アリス館 2006年4月発行

茂山宗彦、茂山逸平が、「狂言とは、「室町時代の吉本新喜劇」のようなもの」と言い、その世界を案内してくれます。舞台のイラスト図解、狂言の特徴「蝸牛」(附子)などの演目もあり楽しめます。

健康スポーツライフ

このコーナーでは「スポーツと健康」をテーマに、様々な役立つ情報をみなさんにお届けします。
問い合わせ スポーツ振興課 ☎258-0371

第7回～正月太り解消法～

皆さん、お正月はいかがお過ごしですか？つい食べ過ぎてしまったという方も多いかと思います。お餅も醤油、きなこ、あんこ又はお雑煮にして食べるといった、色々なバリエーションが楽しめます。

実はこのお正月の代名詞ともいえるお餅1個は、およそご飯一杯分のカロリー（約400kcal）が含まれているといわれています。


400kcalをウォーキングで消費するのに要する時間は小柄な女性ですとおよ3時間にもなります。

もし一日に5個お餅を食べた場合、それだけですでに約2000kcalも摂取していることになってしまいます。これが何日も続いたら、大変なことになってしまいますね。ではどうすればよいのでしょうか？

人間が一日に消費するエネルギーの約70%は基礎代謝量といわれています。この基礎代謝量を上げると痩せやすくなるのですが、基礎代謝量を上げるには筋力トレーニングが必要です。つまり基礎代謝量はシェイプアップの味方なのです。

皆さんも食べすぎには注意し、健康なお正月を過ごしましょう！

《ジャズダンス》
日曜日11:30～12:30



講師 池邊 裕美

このレッスンはジャズダンス初心者用のクラスです。前半はストレッチで体をほぐしたりジャズに必要な基礎動作を学び、後半は音楽に合わせてながら実際にダンスを楽しむクラスです。週に一本の貴重なレッスンですので、ぜひご参加ください。

1月から個別メニュー作成開始!

個人の目的にあった、一人ひとり違うトレーニングメニューをフィットネストレーナーが作成します。
予約開始日 1月5日(土)
予約方法 2階フィットネスルームにて
(電話予約不可)
料金 3000円 (フィットネスとは別料金)
実施時間 (各45分間) 9:00～ 12:00～
16:00～ 20:00～

教育トピックス

「生命の尊さ」を知る赤ちゃんふれあい体験 ～三芳東中学校の取り組み～



三芳東中学校の1年生は、三芳町保健センターの協力を得て「総合的な学習の時間」の中で、「赤ちゃんふれあい体験学習」を行っています。この体験を通して、生徒たちに「生命」の神秘、尊さ、生きることに素晴らしさを実感させ、自分も他人もかけがいのない大切な「いのち」をもつ存在であることに気付かせることがねらいです。

1時間目は、母親の体に小さな生命が宿ってから、現在に至るまで生きていることの神秘さに気づかせ、生きているあかしを考えさせます。また、妊婦体験を行い妊婦の大変さを実感することで、自分が家族や周囲の人から大切に育まれてきたことを学びます。

2時間目は、お母さんやお父さんの気持ちになって「赤ちゃんの人形」を抱いてみます。周囲の愛情に支えられながら生まれ、育てられていることや子育ての大変さや楽しさを実感させます。

3時間目は保健センターの保健師や地域の母子の方々

師や地域の母子の方々には協力をお願いいただき、3ヶ月検診に参加し、実際の赤ちゃんにふれあうことで、「生命」の尊さを実感します。体験を行った生徒からは、「赤ちゃんの温かさが伝わってきて、とてもかわいかった」「赤ちゃんは思ったより柔らかく抱いているときは幸せな気持ちになった」「ギュッと手を握りかえしてきて、小さな赤ちゃんも一生懸命に生きている感じを受けた」など、「生命」の尊さに気づいた感想が寄せられました。

「生命」は、限りなく神秘性を秘め、数多くの人の愛情のもとで育まれます。小さな「生命」にふれることにより、「生命」の尊さを実感し、自分や他人の命を大切にしながら生きることに素晴らしさを感じられる人間に成長して行くことを期待しています。

三芳の文化財

第8回 豊作を願う小正月のまゆ玉

正月には、元日を中心とした「大正月」と、中旬(十五日頃)の「小正月」とがあるのを存じでしょうか。

大正月は単に「正月」と呼ばれ、新年を迎える(歳神を祀る)行事として一般的に行われています。一方、現在ではほとんど見かけなくなってしまうのが、小正月には、その年の豊作を祈願してさまざまな行事や物作りが行われました。

その小正月の物作りの一つに、「まゆ玉」飾りがあります。まゆ玉は、上新粉で作った団子を木の枝に刺した飾りで、白い団子が蚕の作り出す繭に似ているところから、この名称がついたと言われています。団子がたくさんついている様子を、農作物や養蚕の豊作を表しています。

三芳のまゆ玉作りは、十四日の朝に上新粉で団子を作ることから始まります。白く丸い団子の他に、繭の形に作ったり、食紅を入れてにんじん・さつまいも・里芋などの作物に似せた団

子を作ったりしました。団子は柄杓や櫛、柳などの大ぶりに枝に刺し、その木は大神宮を祀る部屋に石臼を土台として立てられました。その他の神々には、梅の小枝に団子を刺したものを飾ります。また、ひしやくに十二個(うるう年は十三個)の団子を入れて神棚に供えるという家もありました。まゆ玉は十六日まで飾った後、団子を枝からはずして食べました。

農業を主体とし、また、明治から昭和初期にかけて養蚕を行った三芳の農家にとって、農作物や繭の出来は生活における重要な事項でした。一つひとつ手作りされるまゆ玉の団子には、豊作を願う切なる思いが込められていたと言えます。



←まゆ玉飾り